高さ・底辺を 求めよう／面積と 比例

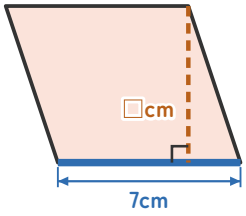


ステップ 5／8　練習

ポイント　**面積が わかって いる ときは、公式に □を 入れて 逆に 計算する。**
三角形・台形・ひし形は、先に 面積を 2倍して「÷2」を もどす。

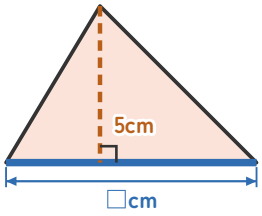
1　面積が わかって います。□に あてはまる 長さを 求めましょう。　きほん

(1)



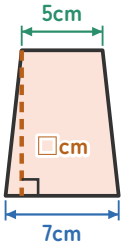
面積 42cm²
式 42÷7=6
答え 6 cm

(2)



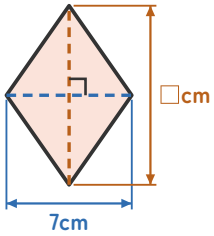
面積 20cm²
式 20×2=40
40÷5=8
答え 8 cm

(3)



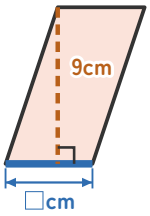
面積 54cm²
式 54×2=108
108÷(5+7)=9
答え 9 cm

(4)



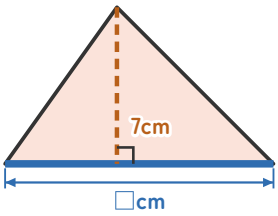
面積 35cm²
式 35×2=70
70÷7=10
答え 10 cm

(5)



面積 45cm²
式 45÷9=5
答え 5 cm

(6)



面積 42cm²
式 42×2=84
84÷7=12
答え 12 cm

公式に あてはめて、逆に 計算する。(1) 7×□=42　(2) 底辺を 求める。□×5÷2=20 → □×5=40　(3) (5+7)×□÷2=54 → 12×□=108　(4) 7×□÷2=35 → 7×□=70　(5) 底辺を 求める。□×9=45　(6) □×7÷2=42 → □×7=84

2　底辺が 6cm の 三角形の 高さを、1cm、2cm、3cm、… と 変えて いきます。　★チャレンジ

(1)　表の あいて いる ところに 数を 書きましょう。

高さ（cm）	1	2	3	4	5
面積（cm²）	3	6	9	12	15

(2)　高さが 2倍、3倍に なると、面積は 2 倍、3 倍に なる。

(3)　高さが 12cm の ときの 面積は 36 cm²

(1) 6×4÷2=12、6×5÷2=15　(2) 面積は 高さに 比例する。(3) 高さが 1cm の ときの 12倍で 3×12=36。6×12÷2=36 でも よい。

答えを 見たら、もう いちど やってみよう。　赤い 字が 答え。